

2013年の天候

3月を除き、5月までは月平均気温が平年以下でしたが、6月以降は平年より高くなりました。その結果、年平均気温は14.4とほぼ平年並みになりました。一方、年降水量は、4月と10月を除き、平年より少なく、年間の日照時間は、10月を除き平年より多くなりました。

2013年の気象観測値(日立市役所)

項目	2013年	平年値
平均気温()	14.4	14.1
降水量(mm)	12335	1444.6
日照時間(時間)	2236.5	1929.1

平年値(1981~2010年の30年間の平均)

昨年に引き続き寒い冬

冬型の気圧配置になることが多く、2月にかけて平年より気温が低い日が多くなりました。2月25日には市役所では6年ぶりに最低気温がマイナス5台まで下がりました。

前半暖かな春

3月は偏西風が日本の西で大きく蛇行し南から暖かい空気が入り気温が高くなりました。サクラの成長も進み、平和通は3月21日、かみね公園は23日と観測開始以来最も早い開花となりました。

4月以降偏西風の蛇行の場所が東へ移動し、徐々に寒気が入りやすくなったため、5月は気温が低くなりました。

全国的に極端な現象が多かった夏

警報の基準をはるかに超え重大な災害の危険性が高まっている場合に発表される「特別警報」の運用が8月30日から開始されました。実際に特別警報が発表されたり、匹敵する現象が山陰、近畿、関東、中国地方などで発生しました。日立市においても、市の南部を中心に1時間に86mmを観測する雷雨も発生しました。また、全国的には竜巻などの突風の被害が発生し、日最高気温が更新(41.0)されるなど、極端な現象が多くなりました。

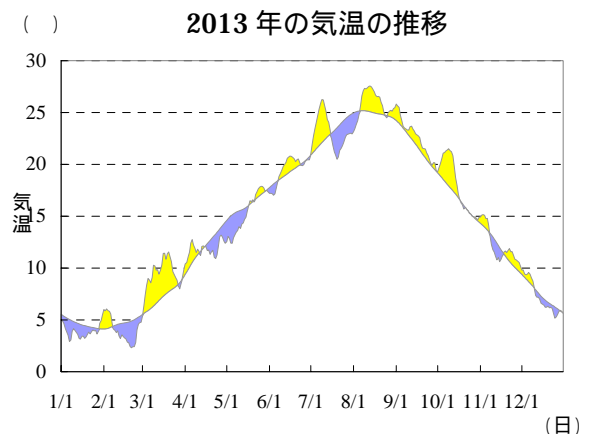
台風の影響が多かった秋

8月から10月にかけて太平洋高気圧の張り出しが強くなり、気温が高くなり推移しました。台風が日本列島に接近することも多く、9月から10月下旬にかけて4つの台風が日立市付近を通過し影響を及ぼしました。特に台風第26号では、市役所で最大風速16.0m/sを記録し、高波により沿岸部の道路が波をかぶるなど被害が発生しました。世界的にはフィリピンに猛烈な台風が上陸し、甚大な被害をもたらしています。

乾燥した師走

11月中旬以降冬型の気圧配置になることが多く、晴れの天気が多くなりました。降水量は11月が平年の20%と少なく、乾燥した日が平年より多くなりました。

2013年の気温の推移



【2013年の主な気象記録】

- 最高気温: 35.1、8月30日
- 最低気温: -5.2、2月25日
- 最大日降水量: 65.0mm、10月16日
- 最大風速: 16.0m/s、10月16日
- 最大瞬間風速: 27.7m/s、10月16日

日立市の天気予報は、天気相談所ホームページで毎日発表しています。<http://www.jsdi.or.jp/~hctenso> 行政放送(ケーブルテレビ5ch)でも定期的に天気予報をお知らせしています。電話での問合せは、直通電話22-5520 IP電話050-5528-5066 へどうぞ。